

令和3年度第1回舞鶴市子ども・若者支援会議 議事録（概要）

日時：令和3年8月30日（月）

午後1時30分～午後2時10分

場所：舞鶴市役所 中会議室（別館5階）

1 出席者・欠席者：別添、委員名簿のとおり
事務局：舞鶴市健康・子ども部

2 議事等

(1) 開会

(2) 各委員の紹介

(3) 協議事項

①幼稚園の認定こども園への移行について

②（仮称）幼保未来推進部会の設置について

③その他

(4) 閉会

【質疑・意見等】

(3)協議事項

①幼稚園の認定こども園への移行について

資料に基づき、事務局より説明

(会長)

特に意見がないようであれば、協議事項①については、これで承認とさせていただきます。

②（仮称）幼保未来推進部会の設置について

資料に基づき、事務局より説明

(委員)

子ども・若者支援会議の中に、子どもの部分に関してということで幼保未来推進部会を設置していただくのはありがたい。具体的には、9月に協議予定とある中保育所のあり方について、それぞれの団体や各委員の了解のもとに、積み上げていく段階から組み立てていってもらえるんだろうと思う。

また、部会の趣旨としては、今後も継続的に子どもの施策・展開について、あるいは人口動態を踏まえた上で考えていくんだろうという、そういう認識でよいのか。

(事務局)

この専門部会では、市内の適正な定員というものを総合的に協議いただくこととしており、その中のひとつとして、今年度は、中保育所のあり方について協議いただきたいと考えているものです。

(会長)

今回新たに設置を予定している部会では、これまでの子ども・若者支援会議で時々議題にあがっていた、認定こども園の定員のことなどについて議論いただき、その結果を子ども・若者支援会議にあげていただくということでよいか。

(事務局)

そのとおりです。

(会長)

「(仮称) 幼保未来推進部会」の設置について、事務局からの提案どおり、承認することとする。

新たな部会の委員については、会議条例第8条第2項により、この子ども・若者支援会議の中から、森委員、畠中委員、野田委員、福本委員、白井委員、池田委員の6名を指名させていただく。(指名された各委員了承)

なお、臨時委員については、後日、事務局から提案いただき部会長と相談したうえで指名させていただく。

(出席委員了承)

次に、部会長については、元教育者であり知識・経験とも豊富であること、また自治連・区長連協議会として地域全体を考えていただく立場におられ、俯瞰的な視点に立って部会をとりまとめていくことに適任と考える舞鶴自治連・区長連協議会会長の福本委員を指名させていただく。(福本委員 承諾)

今年度は、中保育所のあり方などについて協議いただき、検討結果や方向性などをまとめた上で、この会議に報告いただきたい。部会の運営についてよろしく願います。

(会長)

前の会議から懸案事項として持ち越している人材不足の問題について、今後も引きずっていくのではないかと懸念している。これは、保育所・幼稚園に限らず、児童福祉の分野でもそういった状況がかなり深刻になっており、そういったことも含めて部会の中で、検討いただくものと考えているので、よろしく願いしたい。

以上を持ち、会議を終了させていただく。委員の皆様には、新型コロナウイルスへの対応等で、非常に忙しい中、出席いただきありがとうございました。

以上